

地域企業・産業資料デジタルアーカイブについて

- (1) このデジタルアーカイブは、東京大学経済学図書館が所蔵する地域企業・産業資料のうち、印刷物および近代の文書類について順次デジタル化をすすめているものです。
- (2) このデジタルアーカイブの利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像は白黒です。画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化や、ノド部分の状態によっては、原本の文字が全て写っていないものがあります。これらについては資料の原形を保ちつつ、出来る限りの範囲で撮影したものととして了解下さい。写りの悪い資料については、東京大学経済学部資料室にて、所定の手続きにより原本の閲覧をお願いします。
- (5) 本アーカイブに関する質問等については、東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。
- (6) 本デジタルアーカイブの一部は、独立行政法人日本学術振興会平成 27 年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）課題番号 15HP8021 の交付を受けて作成しています。

熔鑄機急速移設ニ關スル件

一九三二 建設局

一、解体輸送及組立期間

(一) 製鉄設備

設備名稱	解体	輸送	組立	乾燥	月計
熔鑄機(鑄床除塵機ヲ含ム)	二・〇	一・〇	三・〇	〇・五	六・五
配管類	一・五	一・〇	一・五	〇・四	四・四
送風機	二・〇	一・〇	二・〇	一・〇	六・〇
同右用汽機	一・五	一・〇	三・〇	一・〇	五・五
ガス清淨機	二・〇	一・〇	二・〇	一・〇	五・〇
現地ニ於テハ解体及輸送期間(三月〇日)中ニ基礎ヲ完成セシムル要アリ					
尙貯鑄槽其他原料輸送設備等ノ原料設備ハ既設ノモノヲ補足ス					

東京市麹町區丸ノ内二丁目二〇番地一
 日本製鐵株式會社
 電話丸ノ内四自一、三四一五、三四九番

東京市麹町區丸の内二丁目二〇番地一
 日本製鐵株式會社
 電話丸の内四自一、三四一五、三四九番

ルコトニ依リ前掲期間内ニ完成セシムル事ヲ得
 (二) コークス製造設備

設備名稱	解体	輸送	組立	乾燥	計
洗炭設備	二月〇日	一月〇日	三月〇日	一月〇日	六月計
コークス設備 (本格的ノモノ)	①基礎 三月五ノ五日	②煉瓦種 六月〇日	組立 三月〇日	乾燥 一月〇日	計 一月二日 四月〇日

註

① 地盤ノ強弱ニ依リ三・五ノ五・〇ヲ要ス

② 煉瓦種ハ基礎ノ完成ヲ待タズ、或ル程度併行的ニ進ムルヲ以テコノ間約一ヶ月ノ丁期短縮ヲナシ得

洗炭設備ハ製銑設備移設期間内ニ移設可能ナルモタ、コークス爐ハ本格的ノモノハ好條件ノ場合ニ於テ尙且ツ最短一ケ年ヲ要スルヲ以テ急速移設ヲ企圖スル場合ハ

東京市麹町區丸の内二丁目二〇番地一
日本製鐵株式會社
電話丸の内區自一、三四一五、三四九番

イ、コークス爐設備ニ餘力アル個所
只、他ヨリコークスノ供給ヲ仰ギ得ル利便ヲ有スル個所
ハ、然ラズバコークスノ品位ヲ或程度犧牲トシテピーハイブ及野
燒ヲ併用スルノ外ナシ

(三) 發電設備

移設ニ比較的長期間ヲ要スルヲ以テ移設個所ハ電力ニ餘剩アル
カ又ハ他ヨリ受電可能ナルコトガ條件トナル

(四) 輸送設備 (車輛類ヲ含ム)

製鐵設備移設期間内ニ補設可能ナリ
車輛類ニ對シテハ大陸ハ内地トゲーシヲ異ニスルニ依リ
イ、熔銑鍋車及鑄滓鍋車ハゲーシ變更ノ上使用可能ナルモ
ロ、機關車ハ若シ不足スル場合ハ一時他ヨリ流用ノ要アリ

(五) 給排水設備

既設ノ補設ヲナス

内 工作設備

既設ノモノヲ利用ス

七 社宅設備

戦時規格ニテ急速建設ヲナス

工事中ハ好々節ナルニ依リテナント張りニテ凌ギ得

(△四月着工トセバ十月ニ移設完了)

二 移設ニ對スル要望條件

(一) 原料其他生産條件及建設條件ノ許容シ得ル限度ニ於テ大容量ノ

熔鑪ノ移設ヲ企圖シニ基アル場合ハ若シ事情之ヲ許セバニ基

共移設シ共通及附屬設備ノ全幅的利用ヲ圖ルヲ可トス

(二) 實力アル請負人ヲ政府ヨリ指令願ヒタキコト

(三) 解体及梱包用機械、器具、資材並食糧ノ確保ニ對シ政府ノ特別

東京市麹町區丸ノ内二丁目二〇番地一
日本製鐵株式會社
電話丸ノ内四〇自一、三四一至一、三四九番

東京市麹町區丸の内二丁目二〇番地一
日本製鐵株式會社
電話丸の内區自一、三四一、三四九番

ナル援助ヲ願ヒタキコト

(資材)ワイヤロープ、油、電線、釘、針金、繩、木材等)

(四)適宜ノ時機ニ配船願ヒタキコト

(五)現地工車用資材及食糧ノ確保ニ對シ政府ノ特別ナル援助ヲ願ヒ
タキコト

(資材)電線、セメント、コンクリートバー、ワイヤロープ、
スコツプ、シヨベル、油等 八幡在庫ノ資材ノ利用モ考へ得)

(六)熔鑄爐及熱風爐用耐火煉瓦ハ日鐵手持分ヲ利用スルコト

ビ一ハイフ及野燒用煉瓦ハ現地ニ於テ工車ニ間ニ合フ様急速製
造ヲ政府ニ於テ餘旋願ヒタキコト

結 言

以上ノ條件ガ滿タサレル場合ハ六ヶ月半ヲ以テ内地熔鑄爐ノ大陸
移設可能ナリ

熔鑪爐急速移設ニ關スル件

一九三三 建設局

東京市麹町區丸の内二丁目二〇番地一
日本製鐵株式會社
電話丸の内四五一、三四一、三四九番

一、解体輸送及組立期間

(一) 製鉄設備

設備名稱	解体	輸送	組立	乾燥	計
熔鑪爐(鑄床除塵機ヲ含ム)	二・〇	一・〇	三・〇	〇・五	六・五
配管類	一・五	一・〇	一・五	〇・〇	四・〇
送風機	二・〇	一・〇	二・〇	一・〇	六・〇
同右用汽罐	一・五	一・〇	三・〇	〇・〇	五・五
ガス清淨機	二・〇	一・〇	二・〇	〇・〇	五・〇
現地ニ於テハ解体及輸送期間(三月〇日)中ニ基礎ヲ完成セシムル要アリ					
尙貯鑛槽其他原料輸送設備等ノ原料設備ハ既設ノモノヲ補足ス					

東京市麹町區丸の内二丁目二〇番地一
日本製鐵株式會社
電話丸の内四自一、三四一五、三四九番

ルコトニ依リ前掲期間内ニ完成セシムル事ヲ得
(一) コークス製造設備

設備名稱	解体	輸送	組立	乾燥	計
洗炭設備	二月〇日	一月〇日	三月〇日	一月〇日	六月計
コークス設備 (本格的ノモノ)	①基礎 三月五日	②煉瓦積 六月〇日	組立 三月〇日	乾燥 一月〇日	計 一月五日

註

- ① 地盤ノ強弱ニ依リ三月五日五月〇日ヲ要ス
 - ② 煉瓦積ハ基礎ノ完成ヲ待タズ、或ル程度併行的ニ進ムルヲ以テコノ間約一ヶ月ノ工期短縮ヲナシ得
- 洗炭設備ハ製鉄設備移設期間内ニ移設可能ナルモタ、コークス爐ハ本格的ノモノハ好條件ノ場合ニ於テ尙且ツ最短一ヶ年ヲ要スルヲ以テ急速移設ヲ企圖スル場合ハ

東京市麹町區丸ノ内二丁目二〇番地一
日本製鐵株式會社
電話丸ノ内區日一三四一五、三四九番

イ、コークス爐設備ニ餘力アル個所
ロ、他ヨリコークスノ供給ヲ仰ギ得ル利便ヲ有スル個所
ハ、然ラズバコークスノ品位ヲ或程度犠牲トシテピーハイブ及野
燒ヲ併用スルノ外ナシ

(三) 發電設備
移設ニ比較的長期間ヲ要スルヲ以テ移設個所ハ電力ニ餘剩アル
カ又ハ他ヨリ受電可能ナルコトガ條件トナル

(四) 輸送設備 (車輛類ヲ含ム)
製鉄設備移設期間内ニ補設可能ナリ
車輛類ニ對シテハ大陸ハ内地トゲーシヲ異ニスルニ依リ
イ、熔鉄鍋車及鑛滓鍋車ハゲーシ變更ノ上使用可能ナルモ
ロ、機關車ハ若シ不足スル場合ハ一時他ヨリ流用ノ要アリ

(五) 給排水設備

東京市麹町區丸の内二丁目二〇番地一
日本製鐵株式會社
電話丸の内四六一、三四一、三四九番

既設ノ補設ヲナス

(六) 工作設備

既設ノモノヲ利用ス

(七) 社宅設備

戰時規格ニテ急速建設ヲナス

工事中ハ好季節ナルニ依リテナント張りニテ竣キ得

(△四月着工トセバ十月ニ移設完了)

三、移設ニ對スル要望條件

(一) 原料其他生産條件及建設條件ノ許容シ得ル限度ニ於テ大容量ノ

熔鑪ノ移設ヲ企圖シニ基アル場合ハ若シ事情之ヲ許セバ二基

共移設シ共通及附屬設備ノ全幅的利用ヲ圖ルヲ可トス

(二) 實力アル請負人ヲ政府ヨリ指命願ヒタキコト

(三) 解体及梱包用機械、器具、資材並食糧ノ確保ニ對シ政府ノ特別

東京市臨町區丸の内二丁目二〇番地
日本製鐵株式會社
電話丸の内四〇五一、三四五一、三四九番

ナル援助ヲ願ヒタキコト

(資材)ワイヤロープ、油、電線、釘、針金、繩、木材等)

(四) 適宜ノ時機ニ配船願ヒタキコト

(五) 現地工専用資材及食糧ノ確保ニ對シ政府ノ特別ナル援助ヲ願ヒタキコト

(資材)電線、セメント、コンクリートパイプ、ワイヤロープ、スコップ、シヨベル、油等 八幡在庫ノ資材ノ利用モ考ヘ得)

(六) 熔鑄爐及熱風爐用耐火煉瓦、日鐵手持分ヲ利用スルコト

ピ―ハイア及野燒用煉瓦ハ現地ニ於テ工事ニ間ニ合フ様急速製造ヲ政府ニ於テ斡旋願ヒタキコト

結

言

以上ノ條件ガ滿タサレル場合ハ六ヶ月半ヲ以テ内地熔鑄爐ノ大陸移設可能ナリ